

# はばたき

上中学校図書館通信  
2025年9月号  
学校司書 松石かおる

みなさん、夏休みは楽しかったですか？

杉山平一さんの「木の枝」という詩に、読んでもいない本を/友達の前で読んだふりをしたため/帰ってから本当に読み/少し賢くなったことがあります/という詩があります。読んだふりから始めてみても、本に親しむ初めの一歩になるかもしれません。

では、新しく買った本の中から、何冊かおすすめの本を紹介します。



## 『僕たちは我慢している』 藤岡陽子著

中学から野球部で一緒だった三人。千原道人は高校では受験に専念するつもりが、中小企業を営む父の病気が再発した…。高校でも野球を続けている穂高英信は、総合病院の四代目として期待されているが、医学部受験には及ばない成績に迷う…。唯一夏の大会を最後に引退した中森揮一は、周回遅れの受験勉強に全く身が入らず、大学受験を辞めようと思ふ。もう一人、中一から学年トップを維持する香坂淳平。彼にも思い悩みが…。それぞれに、容易ならざる事情を抱えながらも、彼ら高校男子は、どのようにして心を決めたか—その軌跡と到達点を描く。



## 『国宝』 上下巻 吉田修一著

1964 年元旦、長崎の老舗料亭「花丸」一侠客たちの怒涛と悲鳴が飛び交うなかで、この国の宝となる役者は生まれた。その名は、立花喜久雄。任侠の一門に生まれながらも、この世ならざる美貌は人々を巻き込み、喜久雄の人生を思わぬ域にまで連れ出していく。舞台は長崎から大阪、そしてオリンピック後の東京へ。日本の成長と歩みを合わせるように、技を磨き、道を究めようともがく男たち。血族との深い絆と軋み、スキャンダルと栄光。幾重もの信頼と裏切り。数多くの歓喜と絶望を享受しながら、その頂点に登り

詰めた先に、何が見えるのか？映画化され、再び大きな反響を呼んだ著者渾身の大作。

映画では、描かれなかった登場人物の心情、立場、背景などが細かく理解でき、原作を読んでもう一度映画を観たくなりました。

(7/15～)

分類	書名	著者	内容
1:哲学	人生のルールを外れる衝動のみつけかた	谷川嘉浩	変化を受け入れる勇氣、あげます。
2:歴史	眠れないほどおもしろい 葛屋重三郎	板野博行	江戸を熱狂させたエンタメ界の風雲児！
3:社会科学	ニュース年鑑2025	池上彰監修	巻頭特集：池上彰の徹底解説 パレスチナと中東問題
4:自然科学	ビッグバンからあなたまで 若い読者に贈る138億年全史	シンシア・ストークス・ブラウン著/片山博文・市川賢司訳	変動の時代を生きるための地図となる自然科学×人文科学=新・世界史
	世界の研究者が調べたすぎる実験の図鑑	高橋大地/編集	明日誰かに必ず話したくなる実験の実例集100 知的好奇心探求心を刺激する！
5:工業・家庭	僕たちはいつ宇宙に行けるのか	山崎直子 竹内薫	いつか行くときのための宇宙旅行ガイド！
7:芸術・スポーツ	最新科学が教えるバスケットボールのオフェンスメソッド	小谷究	「研究論文」+「実践ドリル」でバスケスキルが一気にレベルアップ！
9:文学	魔法使いが多すぎる	紺野天龍	人を不幸にしない名探偵を目指す大学生・志希が出会ったのは、自らを魔法使いと信じる女性だった。
	剣持麗子のワンナイト推理	新川帆立	法律相談から殺人事件まで—弁護士・剣持麗子は今夜も徹夜で街の事件の謎を解く！
	私たちがおやつ時間	咲乃月音	「ごちそうさん。おおきに。美味しかった」愛おしい人たちのささやかな前進に涙。滋味に富んだスイーツストーリー。
	保健室経由かねやま本館 3	松素めぐり	規則その一、紫色の暖簾は決してのぞいてはならない。規則その二、かねやま本館の話、元の世界で話してはならない。
	保健室経由かねやま本館 4	松素めぐり	従業員の規則、素性を明かしてはならない。
	青い絵本	桜木紫乃	岐路に立ち、惑う人々に贈る喪失と再生の記憶 短編の名手が描く人生の光と影
	そんなときは書店にどうぞ	瀬尾まいこ	瀬尾まいこさんの書店と書店員の方々への溢れる愛とユーモアが凝縮された、ほっこり温かく、思わず笑みがこぼれる一冊。
	うたかたモザイク	一穂ミチ	あなたの思いや生きかたがきらめき、翳（かげ）り、揺らいで、にじむ。

(8/25~)

分類	書名	著者	内容
0:総記	働きたくないイタチと言葉がわかるロボット 人工知能から考える「人と言葉」	川添愛	なぜAIは、囲碁に勝てるのに、簡単な文がわからないの？なんでも言うことを聞いてくれるロボットを作ることにした、怠け者のイタチたち。ところが、どのロボットも「言葉の意味」を理解していないようで一
1:哲学	視点をずらせば毎日が面白くなる！みんなのアイデアドリル	尾崎えり子	ユニークな設定の問題に挑戦する、「新時代のドリル」が登場！予測困難な現代を、面白がって生きる人になるう。
	僕の推しキャラたちの名言・名セリフ 悩んだときはマンガ・アニメに頼れ	齋藤孝	「おれは助けてもらわねえと生きていけねえ自信がある！！！」「あきらめたらそこで試合終了だよ」このセリフが、きっと君の背中を押してくれる。
3:社会科学	条約・枠組み・国際ルールがわかる！国際社会のしくみ事典	貴家勝宏/監修	139の国際条約、国際機構を紹介。世界の問題を自分ごとにして考えるための国際社会事典
	正しく疑う 新時代のメディアリテラシー	池上彰/監修	被害者にも加害者にもならず、この時代を生き抜くための本
5:工業・家庭	水辺のワンダー～世界を旅して未来を考えた～	橋本淳司	水問題というと、なんだか水に問題があるように思えますが、そうではありません。行きすぎた人間の活動が水に映ったものが水問題です。
	働く車分解図鑑	クルマ解剖研究所	すごいアイデア・技術力！しくみと機能がまるわかり！私たちの暮らしで活躍する車28車両を徹底解剖
	本当の自由を手に入れるお金の大学 改訂版	両@リベ大学長	一生お金に困らない5つの力が身につく実践型ガイドブック
8:言語	見るだけでわかる！！英語ピクト図鑑	マーク (村木幸司)	ピクトグラムなら違いが秒でわかる！
9:文学	僕たちは我慢している	藤岡陽子	それぞれに容易ならざる事情を抱えながらも彼ら高校男子はどのように心を決めたのかーその軌跡と到達点を描く。優れた小説は何れ必ず読者の羅針盤になる。
	問題。以下の文章を読んで、家族の幸せの形を答えなさい	早見和真	バラバラになりそうな一家は、この問題を解決することができるのか？中学受験を通して家族の成長を描く感動作。
	本心	平野啓一郎	急逝した母の"本当の心"を知るためAI技術で蘇らせた。テクノロジーは、人の心を再現できるのか？
	世界中で迷子になって	角田光代	それでも私は、旅を続ける一。
	薬屋のひとりごと 16	日向夏	原作最新刊は流行病の発生がテーマ。猫猫は感染拡大の秘密に迫れるのか？
	こころをなくしたかいじゅう	新井洋行	怒ったり、泣いたりするのは悪いこと？みんなのこころにある、感情について学ぶ絵本

(9/1~)

分類	書名	著者	内容
1:哲学	科学的に証明されたすごい習慣大百科	堀田秀吾	人生が変わるテクニック112個集めました
	森永卓郎流「生き抜く技術」31のラストメッセージ	森本卓郎	命には限りがある！だからこそ1分、1秒もムダにするな！
3:社会科学	やる気ゼロからでも成績が必ずアップする 一生の武器になる勉強法	葉一	あなたの勉強法、時間の無駄かもしれません！今日から使えて、一生モノのメソッド満載！
4:自然科学	クマはなぜ人里に出てきたのか	永幡嘉之	突然の大量出没 ツキノワグマに何が起きてる？「クマは怖い」で終わらせない。自分の足で調べ歩いて、その向こう側に見えてきたものは…。
	見て、知る、サステナブル はじめての脱炭素	すなだゆか	「脱炭素」を正しく知り、サステナブルな未来のために考えよう！
7:芸術	みまもりねこ	村山早紀 作/坂口友佳子 絵	ねこは、星にいのりしました。「どうか、そばにいてください」
8:言語	美しい日本の一文字 国字が教えてくれる大切にしたい和のこころと風景	笹原宏之	この土地で生まれ、この国で育みたいにしえの人たちの暮らしを今に伝える
9:文学	俳句部、はじめました さくら咲く一度っきりの今を詠む	神野紗希	俳句は、五七五の「定型」のリズムに乗せ、季節の言葉「季語」の力を借りて詠む、世界で一番短い詩です。あなたの十七音を、聞かせてください。
	医者のお父さんが息子に綴る人生の扉をひらく鍵	中山祐次郎	これは息子への手紙であるとともに、私の遺書である。「人生の鍵」を記した本書は、ただの「鍵」でしかありません。この鍵を鍵穴に入れ、扉を開き、次のステージに歩みを進めるのは、他でもないあなたです。
	尊敬する人はいません (今のところ)	中山聖子	私には、お父さんがいい人なのか悪い人なのかかわからない。お父さんのことを、好きなのか嫌いなのかもわからない。(若羽)
	きまぐれ未来寄席	江坂遊	星新一の後継者たる著者の、傑作ショートショートを集めた作品集。短く読めて、とにかく面白い！
	学生街の殺人	東野圭吾	「理由を知りたいだけなんだ」毎週火曜日にいなくなる恋人の足跡を追う。この街には、あらゆる過去が埋まっていた。
	8番出口 Exit 8	川村元気	地下通路という閉鎖空間の中で、行くか引き返すかの無限の2択を繰り返すというゲームをもとに、人生観、死生観、現代人に共通する罪の意識を深く突きつける。
	あおぞらビール	森沢明夫	著者と悪友たちが遭遇した抱腹絶倒の珍事件の数々を綴る伝説の青春乾杯エッセイ
	ゆうぞらビール	森沢明夫	『あおぞらビール』に続く第二弾！
国宝 上下巻	吉田修一	極道と梨園。生い立ちも才能も違う若き二人の役者が、芸の道に青春を捧げていく。数多の歓喜と絶望を享受しながら、その頂点に登り詰めた先に、何が見えるのか？	